

特集

# スポーツの祭典

# まもなく開幕!

## 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)

いよいよ、高校スポーツ最高・最大の祭典「全国高等学校総合体育大会(インターハイ)」が間近にせまってきました。

今年のインターハイは、近畿6府県で30競技を開催します。和歌山県は幹事県として、総合開会式と陸上競技・剣道・ヨットの3競技を開催します。

大会愛称「2015 君が創る 近畿総体」のもと、選手だけでなく支援する高校生も大会に積極的に関わり、若いエネルギーを燃焼させる、心に残る大会にしたいと考えています。

現在、本県の高校生は、総合開会式での歓迎演技の練習をしたり記念品を製作したりするなど、全国から集まる選手をお迎えする準備を行っています。

インターハイは、高校生アスリートにとって、憧れの夢舞台です。選手のみならずには最高のプレーをしてもらえるよう、おもてなしの心でお迎えます。

### 本県での開催競技日程及び会場

- 総合開会式** 7月28日(火) 和歌山ビッグホール
- 陸上競技** 7月29日(水)～8月2日(日) 紀三井寺公園陸上競技場
- 剣道** 8月3日(月)～8月6日(木) 和歌山ビッグホール
- ヨット** 8月12日(水)～8月16日(日) 和歌山セーリングセンター



### 陸上競技

- 男子 1500m: 有松慎選手 (桐蔭高校)
- 円盤投: 中本地洋選手 (和歌山工業高校)
- ハンマー投: 宮崎慧二選手 (和歌山工業高校)
- やり投: 横堀雅孝選手 (田辺高校)
- やり投: 谷口健太選手 (橋本高校)
- 女子 1500m: 橋本奈津選手 (神島高校)
- 3000m: 山本明日香選手 (神島高校)
- 走幅跳: 漁野理子選手 (新宮高校)
- 円盤投: 酒井梨々華選手 (紀央館高校)
- やり投: 長麻尋選手 (和歌山北高校)

和歌山県で開催される競技(陸上競技・剣道・ヨット)のインターハイ出場選手が決定しました!

### 剣道

男子団体: 和歌山東高校、日高高校  
女子団体: 和歌山東高校、橋本高校



女子団体: 和歌山東高校



男子420級選手

### ヨット

- 男子420級: 星林高校  
(高山大智選手・中野翔太選手)  
向陽高校  
(藤木海舟選手・藤木一誓選手)  
和歌山工業高校  
(矢野伸一郎選手・山本晟也選手)
- 男子FJ級: 星林高校  
(桑原洋樹選手・大伴真太郎選手)

## 活動紹介

### 県高校生活動推進委員会

高校生自らが「創り上げた」と実感できるように、県内全ての高校と特別支援学校に「学校高校生活動推進委員会」を組織しました。その代表者が集まる「和歌山県高校生活動推進委員会」の第5回総会が5月25日に開かれました。梶田太陽委員長(橋本高校)から「インターハイまで残り少ないですが、高校生ならではの発想で、和歌山県にしかできないことを頑張ってやっていきましょう。」と挨拶があり、その後、インターハイまでに取り組むこと等について話し合いました。



和歌山県高校生活動推進委員会第5回総会の様子



パレードでPR活動



PRグッズを配布して広報



和歌山ビッグホール周辺の清掃活動

### 総合開会式 7月28日(火)

「絆・パトン」をテーマに、県内高校生による心を込めた演技でお迎えます。



マーチング練習会



ダンス合同練習会



放送合同練習会

### 出演校

- 箏** 橋本高校
- 音楽** 那賀高校 和歌山北高校 向陽高校 桐蔭高校
- 和太鼓** 紀北農芸高校
- 少林寺拳法** 笠田高校 向陽高校 神島高校
- マーチング** 星林高校
- 体操** 田辺工業高校
- ダンス** 橋本高校 笠田高校 向陽高校 市立和歌山高校 近畿大学附属和歌山高校
- アナウンス** 橋本高校 桐蔭高校 星林高校 耐久高校 市立和歌山高校

## 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会

### がんばってます! 式典演技練習

両大会の開会式で、全国から訪れる方々に和歌山県の魅力を伝えられるよう、「紀の国のみち」をテーマに、和歌山の森、海、心、未来といった4つの「みち」をフィールドいっぱいに、ストーリー仕立てで表現します。

演技には、高校のバトン部をはじめ、パレエ・ダンスの団体やよさこいのチームなどの小・中・高校生もたくさん出演します。

4月から紀三井寺公園陸上競技場で合同練習会が始まり、開会式本番で最高の演技を披露できるよう、出演者一同がんばっています。どうぞご期待ください!



### 「一人一役」 みんなでおもてなしをしよう!

県内全12校の特別支援学校の児童・生徒が中心となり、紀の国わかやま大会へ参加する選手のおもてなしをします。選手一人一人へ贈る手作りの応援メッセージカードや学校オリジナルの大会参加記念品を作成しています。また、各競技会場の歓迎装飾として、参加都道府県・政令指定都市の特色を描いた応援のぼり、たくさんのメッセージなどが書かれた応援旗、そして競技をより一層盛り上げる応援グッズを作成します。その他にも、開・閉会式や各競技会場で選手に声援を送ります。児童・生徒「一人一人」がおもてなしの「一役」を担い、みんなで一体となって大会を盛り上げます。

### ホープ紹介



### なぎなた競技 少年女子チーム

なぎなた競技



なぎなた競技和歌山県少年女子チームは、昨年行われた長崎国体の演技で第2位、試合で第7位と共に入賞し、今年行われる紀の国わかやま国体に向けて、よい流れを作っています。

練習場所は、国体会場の九度山文化スポーツセンターや県内の各学校など様々ですが、毎日放課後に集まり、気合いの入った掛け声が飛び交う中、集中して練習が行われています。

和歌山信愛高校3年生の岡夕菜選手は、「今年は和歌山県が一つになれるように、技と心をしっかり磨いていきたい。」と力強く語ってくれました。

和歌山信愛高校2年生の南出成美選手は、「かっこよくて美しいところがなぎなたの魅力です。なぎなたが大好きという気持ちを忘れずに練習に励み、ぜひ選手に選ばれて、わかやま国体で優勝したい。」と笑顔で語ってくれました。

### ホープ紹介



### 耐久高等学校 バドミントン部

バドミントン競技



1953年に創部し伝統のある耐久高校バドミントン部は、挨拶やマナー等を重視し、将来社会人として活躍できる人材育成をモットーとしています。

毎日放課後、耐久高校体育館では、なわとびの2重跳び1000回から始まり、気合いの入った練習が行われています。

3年生で男子キャプテンの山田真也選手は、「スピード感あふれるラリーがバドミントン競技の魅力です。国体では選手として出場し、ベスト8に入れるように最後まで頑張ります。」と語ってくれました。

3年生で女子キャプテンの花野里沙子選手は、「国体に向けて、残りの期間で課題を1つでも多く克服していきたい。」と力強く語ってくれました。